

神戸市 子どもの生活状況に関する実態調査 保護者向け調査票

- ◆この調査は、神戸市の子どもたちの生活状況などを調べるためのアンケートです。
- ◆調査の対象は、小学5年生、中学2年生のお子さんとその保護者です。小学5年生または中学2年生のお子さんについて回答してください。ご家庭に小学5年生、中学2年生のお子さんが両方いる場合は、お手数ですが、それぞれ回答し、提出してください。
- ◆この調査は無記名です。名前を書く必要はありません。
- ◆ご記入いただいた調査票は、「保護者用」の封筒に入れ、他の人に見られないようにのりなどで封をして、お子さんに渡してください。
- ◆回答の内容は、調査の目的以外には使用しません。統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- ◆右上の5桁の数字はデータ整理のために使用するものであり、個人を特定するものではありません。
- ◆調査への協力は任意であり、ご協力いただけない場合に不利益が生じることはありません。回答したくない設問には、お答えいただく必要はありません。
- ◆神戸市はこの調査結果を参考に、子どもたちのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

◆提出期限：令和3年9月17日（金）

<この調査のお問合せ先>

- ◆調査についてのお問合せは、以下までお願いいたします。
神戸市総合コールセンター（年中無休 8:00～21:00）
電話：0570-083330 または 078-333-3330
ホームページ：以下のページもしくは二次元コードをご覧ください。



<https://www.city.kobe.lg.jp/a57667/shise/kekaku/kodomokatekyoku/kodomotyousa2021.html>

質問の回答方法

- ◆それぞれの質問について次のように答えてください。

（例）本調査票を持ち帰ったあなたのお子さんはどの選択肢にあてはまりますか。

① 小学生・中学生	③ 大学生
② 高校生	④ その他

※答えはあてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまるもの1つに○」「あてはまるものすべてに○」などを書いてありますので、それにしがってください。

「神戸市子どもの生活状況に関する実態調査」へのご協力について（ご依頼）とこの調査票の1枚目を読まれましたか。本調査に参加することを同意の上で、調査票の回答をするようにお願いします。

問1 あなたの年齢と性別を教えてください。

a 年齢

【 】歳

b 性別（あてはまるもの1つに○）

1 男	3 その他
2 女	4 答えたくない

問2 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。（あてはまるもの1つに○）※この調査で「お子さん」とは調査対象となる小学5年生/中学2年生のお子さんのことをいいます。以下同じ。

1 母親（継母を含む）	3 祖父母
2 父親（継父を含む）	4 その他

問3 あなたがお住まいの区を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1 東灘区	2 灘区	3 中央区	4 兵庫区	5 北区
6 長田区	7 須磨区	8 垂水区	9 西区	

問4 お子さんと同居し、世帯を同一にしているご家族の人数（子どもを含む。）と子どもの人数を教えてください。単身赴任中の方は含めないでください。

a ご家族の人数 【 】人	b 子どもの人数 【 】人
--------------------	--------------------

問5 問4で回答した「ご家族」には、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。（あてはまるものすべてに○）

1 母親	4 兄弟姉妹
2 父親	5 その他
3 祖父母	

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1 結婚している（再婚や事実婚を含む） ⇒問8へ	4 未婚⇒問8へ
2 離婚⇒問7へ	5 わからない、いない⇒問8へ
3 死別⇒問8へ	

問7 問6で「2. 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1 取り決めをしており、養育費を受け取っている	3 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
2 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている	4 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

問8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまるもの1つに○)

1 日本語のみを使用している	3 日本語以外の言語を使うことが多い
2 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多	

問9 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
短大・高専・専門学校(専攻科)まで	3	3
大学またはそれ以上	4	4
わからない	5	5
いない	6	6

問10 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・白雇い・非常勤職員	3	3
自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4
働いていない(専業主婦/主夫を含む)	5	5
わからない、いない	6	6

問 11 問 10 で「5. 働いていない」と答えた場合、働いていない主な理由を教えてください。(a, b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	a) 母親	b) 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問 12 お子さんが 0～2 歳の間と 3～5 歳の間に通っていた教育・保育施設などで主なもの（期間が長いもの）をお答えください。(a, b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	a) 0～2 歳	b) 3～5 歳
幼稚園・認可保育所・認定こども園	1	1
その他の教育・保育などの施設（療育施設含む）	2	2
親・親族以外の個人	3	3
もっぱら親・親族が面倒を見ていた	4	4

問 13 保護者の方とお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。(a～d それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	あてはまる	どちらかといえる	どちらかといえない	あてはまらない
a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問 14 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(a, b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	い る	よ く 参 加 し て	し て い る	と き ど き 参 加	て い な い	あ ま り 参 加 し	し て い な い	ま っ た く 参 加
a) 学校行事への参加 (授業参観や運動会など)		1	2	3	4			
b) 子どもに関するボランティアなどへの参加 (PTA活動 や保護者会、放課後学習支援など)		1	2	3	4			

問 15 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1 中学 (中予部) まで⇒問 16 へ	4 大学またはそれ以上⇒問 16 へ
2 高校 (高専部) まで⇒問 16 へ	5 まだわからない⇒問 17 へ
3 短大・高専・専門学校 (専攻科) まで ⇒問 16 へ	

問 16 問 15 で 1 ~ 4 と答えた場合、その理由は何ですか。(1 ~ 5 については、あてはまるものすべてに○)

1 お子さんがそう希望しているから	4 家庭の経済的な状況から考えて
2 一般的な進路だと思うから	5 その他
3 お子さんの学力や状況から考えて	6 特に理由はない

問 17 お子さんの通学状況について、もっとも近いものはどれですか。(あてはまるもの 1 つに○)

1 ほぼ毎日通っている	4 欠席は年間60日以上、1年未満である
2 欠席は年間30日未満である	5 欠席が1年以上続いている
3 欠席は年間30日以上、60日未満である	6 わからない

問 18 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(a～c それぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○) また、「1. 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(①～⑦のあてはまるものすべてに○)

	a) 子育てに関する相談	b) 重要な事柄の相談	c) いざという時の金銭の援助
頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
いない	2	2	2
そのことでは人に頼らない	3	3	3

1に○をつけた場合、①～⑦のあてはまるものすべてに○

問 19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

1 大変ゆとりがある	4 苦しい
2 ゆとりがある	5 大変苦しい
3 ふう	

問 20 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

1 50万円未満	9 400～450万円未満
2 50～100万円未満	10 450～500万円未満
3 100～150万円未満	11 500～600万円未満
4 150～200万円未満	12 600～700万円未満
5 200～250万円未満	13 700～800万円未満
6 250～300万円未満	14 800～900万円未満
7 300～350万円未満	15 900～1000万円未満
8 350～400万円未満	16 1000万円以上

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。

問 21 あなたの世帯では、経済的な理由で、おおむね1年の間で次のような経験をされたことはありますか。(1～21のあてはまるものすべてに○)

1 食費を切りつめた	13 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした
2 電気・ガス・水道などが止められた	14 電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞った
3 医療機関を受診できなかった	15 家賃や住宅ローンの支払いが滞った
4 国民健康保険の支払いが滞った	16 趣味やレジャーの出費を減らした
5 国民年金の支払いが滞った	17 冷暖房の使用を控えた
6 金融機関などに借金をした	18 友人・知人との外食を控えた
7 クレジットカードの利用が停止になった	19 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した
8 新しい衣服・靴を買うのを控えた	20 理髪店・美容院へ行く回数を減らした
9 新聞や雑誌を買うのを控えた	21 子ども部屋が欲しかったがつくれなかった
10 スマートフォンへの切替・利用を断念した	22 どれもあてはまらない
11 冠婚葬祭のつきあいを控えた	
12 生活の見通しがたたなくて不安になった	

問 22 あなたの世帯では、経済的な理由で、おおむね1年の間で次のような経験をされたことはありますか。(1～14のあてはまるものすべてに○)

1 子どもを医療機関に受診させることができなかった	9 子どもを学習塾に通わせることができなかった
2 子どもの進路を変更した	10 子どもの誕生日を祝えなかった
3 子どものための本や絵本が買えなかった	11 子どもにお年玉をあげることができなかった
4 子どもにおこづかいを渡すことができなかった	12 子どもの学校行事に参加することができなかった
5 子どもに新しい服や靴を買うことができなかった	13 子ども会、地域の行事（祭りなど）活動に参加することができなかった
6 子どもを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった	14 家族旅行（テーマパークなど白帰りのおでかけをふくむ）ができなかった
7 子どもを習い事に通わせることができなかった	15 どれもあてはまらない
8 子どもを学校のクラブ活動に参加させられなかった	

問 23 あなたの家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。（あてはまるもの1つに○）
 また、「3. 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。（①～⑤について、あてはまるもの1つに○）

	a 就学援助※1 しゅうがくえんじょ	b 生活保護※2 せいかつほご	c くらし支援窓口 しえんまどぐち	d 児童扶養手当※3 じどうふようてあて	e ひとり親家庭支援 センター おやかていしえん
現在利用している	1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3
制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っ 思うから	①	①	①	①	①
利用はできるが、特に利用 したいと思わなかったから	②	②	②	②	②
利用したいが、今までこの 支援制度を知らなかったか ら	③	③	③	③	③
利用したいが、手続きがわか らなかったり、利用しにくい から	④	④	④	④	④
それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

↓
 ①～⑤のあてはまるもの1つに○
 3に○をつけた場合、

(参考)

- ※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。
- ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。
- ※3 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）

問 24 現在のあなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1 持ち家 (親・きょうだいの名義を含む)	4 民間の賃貸住宅
2 県営・市町村営の住宅	5 官舎・社宅
3 公社賃貸住宅	6 その他

問 25 新型コロナウイルス感染症の影響により、あなたの仕事に変化はありましたか。

a. あなたの職場や職種が変わる、または仕事内容が変わるなどの変化はありましたか。(あなたにとってもっとも影響が大きかったものに○)

1 変化はなかった⇒問 26 へ	7 職種が変更になった
2 テレワークなど勤務場所が変わった	8 失業した (職場都合での失業)
3 時差通勤になった	9 退職した (自主退職)
4 勤務形態 (パート等) が変更になった	10 別の職場へ転職した
5 勤務時間・日数が変更になった	11 その他
6 休業を命じられた	

b. 仕事の変化はあなたにとって負担になったと思いますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1 まったく負担に感じなかった	3 まあまあ負担に感じた
2 あまり負担に感じなかった	4 とても負担に感じた

問 26 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響であなたが利用した制度がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

<p>1 特別定額給付金（対象者1人につき10万円を給付）</p>	<p>12 国の学生支援緊急給付金</p>
<p>2 子育て世帯への臨時特別給付金</p>	<p>13 子どものための体験活動などへの支援</p>
<p>3 ひとり親世帯臨時特別給付金</p>	<p>14 修学旅行の中止や延期に伴うキャンセル料等への支援</p>
<p>4 個人向け緊急小口資金等の特例（緊急小口資金）</p>	<p>15 事業者向けの支援制度（持続化給付金）</p>
<p>5 国民年金保険料の免除・国民保険料の減免</p>	<p>16 事業者向けの支援制度（家賃支援給付金）</p>
<p>6 休業等対応助成金・休業等対応支援金</p>	<p>17 事業者向けの支援制度（雇用調整助成金の特例）</p>
<p>7 住居確保給付金（家賃）</p>	<p>18 自治体独自の個人向けの支援制度</p>
<p>8 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業</p>	<p>19 自治体独自の事業者向けの支援制度</p>
<p>9 生活困窮者などへの相談窓口</p>	<p>20 その他</p>
<p>10 家計が急変した家庭の学生に対する支援（授業料減免等）</p>	<p>21 1～20のどの制度も利用していない</p>
<p>11 困窮学生に対する授業料免除等の支援（大学・高校・専門学校等の支援）</p>	

問 27 次の a～f の質問について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどうでしたか。(a～f それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
a) 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
b) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
c) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
d) 気分が沈み込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
e) 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
f) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 28 あなたとお子さんの健康状態はいかがですか。(a, b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	a) あなた	b) お子さん
良い	1	1
まあ良い	2	2
普通	3	3
あまり良くない	4	4
良くない	5	5

問 29 ご家族の状況はいかがですか。(あてはまるものすべてに○)

1 みんな健康である	5 障がいのある家族がいる(難病をのぞく)
2 通院している家族がいる	6 難病の指定を受けた家族がいる
3 入院している家族がいる	7 介護が必要な家族がいる
4 通院していないが体調が悪い家族がいる	8 その他

問 30 調査対象のお子さんは、療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか(あてはまるもの 1 つに○) ※今後の子育て施策に活かしたいと考えているため、差し支えなければお答えください。

1 持っている	2 持っていない
---------	----------

質問は以上です。最後までご回答いただきありがとうございました。